



「コロナ禍の ASEAN におけるブロックチェーンとその展望」

国際機関日本アセアンセンター

この度、国際機関日本アセアンセンターは、ASEAN 最新事情ウェビナー「コロナ禍の ASEAN におけるブロックチェーンとその展望」を開催いたします。

数年前に仮想通貨の登場と時を同じくして、「ブロックチェーン(分散型台帳)」という言葉を目にするようになりましたが、コロナ禍においてもデジタルトランスフォーメーションの波に押され、この技術を活用したニュースは絶えることはありません。

例えばマレーシアでは、新型コロナウイルスからの経済復興策にあてるべく、短期的な国家経済回復計画(PENJANA)の財源として個人向けイスラム債(スクーク)を募集し、当初目標の5億リングを超える資金を調達しましたが、このスクークはブロックチェーン技術を活用した国内初のデジタル債でもありました。またシンガポール政府は昨今、ブロックチェーン技術を活用し、「セキュリティトークンオフリング」という新しい証券公開の形態の環境整備に尽力しています。

この度のウェビナーでは、合同会社 Keychain(キーチェーン)の三島氏に、コロナ禍の ASEAN におけるブロックチェーンの活用事例や今後の展望についてお話いただきます。

皆様の参加をお待ちしています。

日時	2020年10月29日(木) 日本時間 11時00分~12時00分
会場	オンライン (YouTube ストリーミング)
講師	合同会社 Keychain (キーチェーン) 共同創設者 COO 三島一祥 氏
主催	国際機関 日本アセアンセンター
対象	ASEAN 地域に進出済み/進出検討中の企業の方。
参加費	無料
申込み	日本アセアンセンターウェブサイトよりお申し込みください。 https://data.asean.or.jp/form/seminar/app_seminar.aspx?id=85569893 申込者には受講に必要となる情報を送信いたします。
問合わせ先	国際機関 日本アセアンセンター 貿易投資クラスター TEL: 03-5402-8006 https://www.asean.or.jp/ja/invest/

- ☆ お申込みいただいた方には10月28日(水)までに当日オンラインにて配信するURL等をご案内いたします。
- ☆ ご記入いただいた個人情報は、本セミナー講演者への提示および弊センターからの各種ご案内をお送りする目的のみに使用します。